

令和8年度 福祉従事者研修【階層別】

対面研修

管理職員研修

NEW

目的

組織運営に必要なマネジメント力と職員育成力を高める研修。事例を用いたリスク対応、チームマネジメント、コミュニケーション力向上に加え、福祉機器の活用による職員負担軽減が人材確保や定着につながる点などについても学び、現場の判断力向上と組織力強化を図ります。

効果

管理職に求められる役割と責任について理解し、講義や演習を通して今後のスムーズな業務遂行のための指針として役立てていくことができます。部下職員との良好な関係を構築して業務を行うためのスキルや考え方を学び、経営の中心職員としての意識を高め、さらに自律的な姿勢を養うことができます。また、福祉機器活用による職員の負担軽減のポイントを学ぶことができます。

日時

令和8年 8月 4日(火) 13時30分～16時30分

会場

佐賀県社会福祉会館「Fukku/ふっく」（佐賀市天神1丁目4-15）

当館開催の研修

受講対象
・定員

福祉施設の施設長・管理者・事務長・法人本部職員
60名

受講料

佐賀県社協会員：5,000円（非会員：8,000円）※非課税対象

申込締切

令和8年 7月24日(金) ⇒7月29日(水)午後12時00分

※定員に達した場合は早期に申込みを締切場合があります。

※研修実施可能人数(20名)を満たさない場合は開催を見送る場合があります。

締切延長しました！

プログラム

時間	研修内容
13:00～	受付
13:25～13:30	オリエンテーション
13:30～16:30	メインテーマ「人材確保・定着を実現する組織づくり」 13:30～15:00（90） ◆講義①〔講師：秋満 直人氏〕 テーマ：なぜ人材は辞めるのか（構造理解） ○福祉人材の離職構造（3要因） 身体的負担、心理的負担（関係性）、組織マネジメント ○管理職の役割（現場と経営の接点） ⇒ねらい：“人が辞める原因”を個人ではなく構造問題として捉える 15:10～16:30（80） ◆講義②〔講師：石橋 弘人氏〕 テーマ：環境改善による離職ゼロへの実践 ○実践事例紹介 ノーリフティングケア → 腰痛離職減少・復職増加 機器活用の本質 → 「楽をする」ではなく「能力を引き出す」 ミニ体感ワーク（簡易） → 姿勢・負担比較（実演）

※研修にはグループ討議・演習等があり、より効果的に学ぶことができます。

※研修内容は一部変更される場合があります。

講師①

秋満 直人（あきみつ なおと）氏
エデュケーションパートナーズ代表（福岡市）
福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程指導者

講師②

石橋 弘人（いしばし ひろと）氏
こうしゅくゼロ推進協議会副代表

修了証

本研修を修了した参加者には、修了証を発行します。